

資料編

- 資料1 WEB 調査票「電気ポットに関するアンケート」
- 資料2 商品・サービスに関する主な危害・危険情報提供サイト一覧
- 資料3 消費生活相談窓口一覧
- 資料4 引用・参考文献
- 資料5 東京都商品等安全対策協議会の概要等

アンケート調査票（単純集計結果付）

1 プリアンケート

SC1 あなたの性別をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		7433	100.0
1	男性	3012	40.5
2	女性	4421	59.5

SC2_1 あなたの年齢をお知らせください。（N U）

 歳

SC3 あなたのお住まい（都県）をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		7433	100.0
1	東京都	2478	33.3
2	埼玉県	1284	17.3
3	神奈川県	1707	23.0
4	千葉県	1060	14.3
5	茨城県	388	5.2
6	栃木県	268	3.6
7	群馬県	248	3.3
8	その他の道府県	0	0.0

SC4 あなたの通勤・通学先（都県）をお知らせください。（S A）

※通勤も通学もしていない方は、ご自宅の都道府県をお選びください。

		回答数	%
全体		7433	100.0
1	東京都	3309	44.5
2	埼玉県	982	13.2
3	神奈川県	1396	18.8
4	千葉県	807	10.9
5	茨城県	373	5.0
6	栃木県	265	3.6
7	群馬県	245	3.3
8	その他の道府県	56	0.8

SC5 同居されている自分のお子様はいますか。（S A）

		回答数	%
全体		7433	100.0
1	はい	7433	100.0
2	いいえ	0	0.0

SC5_SNT1_1 同居されている自分のお子様はいますか。／はい (NU)

人

SC6 同居されているあなたのお子様の性別及び現在の年齢について、あてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも) (MA)

		回答数	%
全体		7433	100.0
1	1歳未満 男児	675	9.1
2	1歳未満 女児	653	8.8
3	1歳 男児	598	8.0
4	1歳 女児	603	8.1
5	2歳 男児	667	9.0
6	2歳 女児	672	9.0
7	3歳 男児	787	10.6
8	3歳 女児	737	9.9
9	4歳 男児	718	9.7
10	4歳 女児	637	8.6
11	5歳 男児	794	10.7
12	5歳 女児	708	9.5
13	6歳 男児	610	8.2
14	6歳 女児	549	7.4
15	7歳以上 男児	1446	19.5
16	7歳以上 女児	1445	19.4

SC7 あなたが普段お湯を沸かす際、もっともよく使う製品についてお知らせください。(SA)

		回答数	%
全体		7433	100.0
1	電気ポット (ジャーポット) : 電動給湯方式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	986	13.3
2	電気ポット (ジャーポット) : エアー給湯方式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	89	1.2
3	電気ポット (ジャーポット) : 電動給湯とエアー給湯の兼用式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	134	1.8
4	電気ポット : ハンディ給湯方式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	102	1.4
5	電気ケトル 本体と給電台に分離できる。給電台と電源コードが分離できないものが多い	3491	47.0
6	ウォーターサーバー	325	4.4
7	ヤカン (ガスコンロやIHクッキングヒーター)	2031	27.3
8	その他	80	1.1
9	お湯を沸かすことがない	195	2.6

 <p>1 電気ポット (ジャーポット) : 電動給湯方式</p>	 <p>2 電気ポット (ジャーポット) : エアー給湯方式</p>	 <p>3 電気ポット (ジャーポット) : 電動給湯とエアーストウブの兼用式</p>
 <p>4 電気ポット : ハンディ給湯方式</p>	 <p>5 電気ケトル</p>	 <p>6 ウォーターサーバー</p>
 <p>7 ヤカン (ガスコンロやIHクッキングヒーター)</p>		

2 本調査アンケート

GROUP グループ (S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	1歳～6歳の子供あり/電気ポットを使用	1040	100.0

SC1 あなたの性別をお知らせください。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	男性	489	47.0
2	女性	551	53.0

SC2_1 あなたの年齢をお知らせください。/歳 (NU)

 歳

SC3 あなたのお住まい(都県)をお知らせください。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	東京都	350	33.7
2	埼玉県	187	18.0
3	神奈川県	229	22.0
4	千葉県	122	11.7
5	茨城県	69	6.6
6	栃木県	50	4.8
7	群馬県	33	3.2
8	その他の道府県	0	0.0

SC4 あなたの通勤・通学先(都県)をお知らせください。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	東京都	482	46.3
2	埼玉県	132	12.7
3	神奈川県	175	16.8
4	千葉県	95	9.1
5	茨城県	67	6.4
6	栃木県	49	4.7
7	群馬県	33	3.2
8	その他の道府県	7	0.7

SC5 同居されている自分のお子様はいますか。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	はい	1040	100.0
2	いいえ	0	0.0

SC5_SNT1_1 同居されている自分のお子様はいますか。／はい (NU)

人

SC6 同居されているあなたのお子様の性別及び現在の年齢について、あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	1歳未満 男児	54	5.2
2	1歳未満 女児	62	6.0
3	1歳 男児	109	10.5
4	1歳 女児	100	9.6
5	2歳 男児	112	10.8
6	2歳 女児	118	11.3
7	3歳 男児	139	13.4
8	3歳 女児	128	12.3
9	4歳 男児	116	11.2
10	4歳 女児	103	9.9
11	5歳 男児	117	11.3
12	5歳 女児	100	9.6
13	6歳 男児	109	10.5
14	6歳 女児	88	8.5
15	7歳以上 男児	180	17.3
16	7歳以上 女児	164	15.8

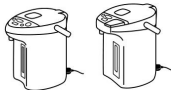



SC7 あなたが普段お湯を沸かす際、もっともよく使う製品についてお知らせください。(SA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	電気ポット (ジャーポット) : 電動給湯方式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	788	75.8
2	電気ポット (ジャーポット) : エアー給湯方式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	58	5.6
3	電気ポット (ジャーポット) : 電動給湯とエアー給湯の兼用式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	111	10.7
4	電気ポット : ハンディ給湯方式 湯沸かしと保温機能、マグネットプラグ式	83	8.0
5	電気ケトル本体と給電台に分離できる。給電台と電源コードが分離できないものが多い	0	0.0
6	ウォーターサーバー	0	0.0
7	ヤカン (ガスコンロやIHクッキングヒーター)	0	0.0
8	その他	0	0.0
9	お湯を沸かすことがない	0	0.0

お湯を沸かすのに使われている電気ポットについてお聞きします。
複数お持ちの場合は、一番よく使う電気ポットについてお答えください。

Q1 電気ポットの給湯方式（お湯の出し方）をお知らせください。（SA）

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	電動給湯方式	801	77.0
2	エアー給湯方式	50	4.8
3	電動給湯とエアー給湯の兼用方式	106	10.2
4	ハンディ給湯方式	83	8.0

 1 電気ポット（ジャーポット） : 電動給湯方式	 2 電気ポット（ジャーポット） : エアー給湯方式	 3 電気ポット（ジャーポット） : 電動給湯とエアー給湯の兼用式	 4 電気ポット : ハンディ給湯方式
--	---	--	--

Q2 使用している電気ポットの容量をお知らせください。（SA）

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	1. 0リットル未満	61	5.9
2	1. 0リットル以上2. 0リットル未満	335	32.2
3	2. 0リットル以上3. 0リットル未満	409	39.3
4	3. 0リットル以上4. 0リットル未満	171	16.4
5	4. 0リットル以上	64	6.2

Q3 電気ポットはどこで購入しましたか。（SA）

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	家電販売店	615	59.1
2	ホームセンター	87	8.4
3	百貨店・スーパー	20	1.9
4	インターネット通販	125	12.0
5	カタログ通販	5	0.5
6	リサイクルショップ	6	0.6
7	フリマサイト	3	0.3
8	親戚や友人からもらった	85	8.2
9	その他	3	0.3
10	覚えていない	91	8.8

Q4 現在使用している電気ポットは新品で購入しましたか。それとも中古品で購入しましたか。（SA）

		回答数	%
全体		97	100.0
1	新品	45	46.4
2	中古品	7	7.2
3	もらい物などのため不明	45	46.4

Q5 購入の際にその電気ポットを選択した理由をお答えください。(3つまで) (MA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	価格	547	52.6
2	容量	324	31.2
3	メーカー、ブランド	281	27.0
4	デザイン (イラスト、色)	107	10.3
5	お湯が沸く速さ	67	6.4
6	保温設定温度の範囲	96	9.2
7	高機能性 (コードレス出湯、浄水機能、カルキ抜き機能等)	59	5.7
8	空焚き防止機能 (内容器が空か少ない状態で、湯沸しした場合に検知して電源を自動でオフにする機能)	19	1.8
9	転倒流水防止設計 (万が一転倒したときに中のお湯がこぼれないように設計されたタイプ)	28	2.7
10	蒸気レス・蒸気セーブ (沸騰した際に、蒸気が発生しない仕組みや発生する量を抑えることができるタイプ)	32	3.1
11	省エネ性能 (消費電力の低さ)	56	5.4
12	安全に関するマーク (キッズデザイン賞受賞マーク、Sマーク、JISマーク)	9	0.9
13	その他	13	1.3
14	覚えていない、自分で選んでいないからわからない	242	23.3

Q6 電気ポットの使用目的を教えてください。(いくつでも) (MA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	そのままお湯を飲む	272	26.2
2	お茶やコーヒーをつくる	897	86.3
3	調乳 (ミルクをつくる)	304	29.2
4	その他調理	225	21.6
5	その他	2	0.2

Q7 電気ポットに水以外のものを入れたり、沸かししたりしたことはありますか。(SA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	はい	121	11.6
2	いいえ	919	88.4

Q8 電気ポットの使用方法及び使用頻度を教えてください。(SA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	常にお湯を入れ保温している	711	68.4
2	必要な量だけ沸かして、その都度使い切る	329	31.6

Q8_1_1 給水（電気ポットに水又は湯を入れる）の頻度をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		711	100.0
1	毎日ではない	209	29.4
2	1日1回	336	47.3
3	1日2回	93	13.1
4	1日3回	42	5.9
5	1日4回以上	31	4.4

Q8_1_2 使用する日では、どのくらいの頻度で電気ポットのお湯を使いますか。（S A）

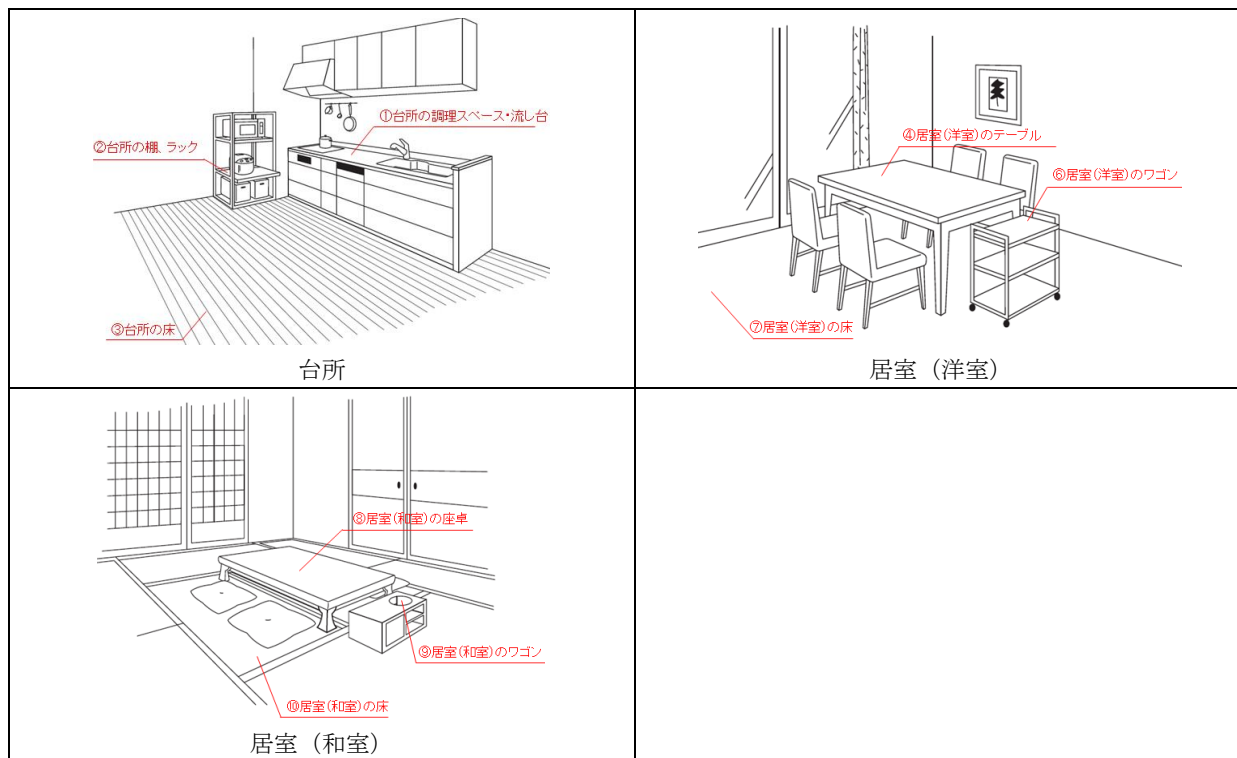
		回答数	%
全体		711	100.0
1	1日1回	217	30.5
2	1日2回	143	20.1
3	1日3回	116	16.3
4	1日4回以上	235	33.1

Q8_2 電気ポットのお湯を使う頻度をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		329	100.0
1	毎日ではない	151	45.9
2	1日1回	94	28.6
3	1日2回	47	14.3
4	1日3回	15	4.6
5	1日4回以上	22	6.7

Q9 電気ポットの使用場所（置き場所）を教えてください。（それぞれひとつ）（S A）

		お湯を沸かす場所		給湯する場所 （お湯を使う場所）	
		回答数	%	回答数	%
全体		1040	100.0	1040	100.0
1	①台所の調理スペース・流し台	331	31.8	369	35.5
2	②台所の棚、ラック	556	53.5	515	49.5
3	③台所の床	14	1.3	12	1.2
4	④居室（洋室）のテーブル	46	4.4	50	4.8
5	⑤居室（洋室）のローテーブル	16	1.5	20	1.9
6	⑥居室（洋室）のワゴン	26	2.5	22	2.1
7	⑦居室（洋室）の床	8	0.8	9	0.9
8	⑧居室（和室）の座卓	1	0.1	3	0.3
9	⑨居室（和室）のワゴン	3	0.3	3	0.3
10	⑩居室（和室）の床	3	0.3	2	0.2
11	その他	36	3.5	35	3.4



Q10 現在使用している電気ポットの使用年数を教えてください。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	1年未満	61	5.9
2	1年以上3年未満	323	31.1
3	3年以上5年未満	295	28.4
4	5年以上10年未満	227	21.8
5	10年以上	68	6.5
6	もらい物などのため不明	66	6.3

Q11 メーカーでは、内蓋パッキンについて定期的に確認し、損傷していたら交換することを推奨しています。このことをご存知でしたか。また、ご使用中のポットについて、パッキンを交換したことがありますか。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	知っているし、交換したことがある	54	5.2
2	知っているが、まだその時期が来ていないため、交換していない	210	20.2
3	知っているが、めんどうなので交換していない	113	10.9
4	知っているが、使用中のポットで交換したかについて覚えていない	64	6.2
5	知らなかった	598	57.5
6	その他	1	0.1



今までに、子供が電気ポットによりやけどをした、しそうなった経験についてお聞きます。
 (複数の経験がある方は、危害又は危険が最も大きかった経験についてお答えください。)

Q12 今までに自宅に限らず、お子様が電気ポットによって、やけどをした、又はやけどをしそうなった経験はありますか。(SA)

※電気ポットからお湯を注いだ『コップ』を倒したようなケースは含みません。

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	やけどをして入院した	8	0.8
2	やけどをして病院へ行った	22	2.1
3	やけどはしたが病院には行かなかった	46	4.4
4	危ないと思ったが、やけどまではしなかった	130	12.5
5	その他	0	0.0
6	特にない	834	80.2

Q13_1 それはお子様が何歳の時ですか。(NU)

※月齢はお子様が電気ポットによって、やけどをした、又はやけどをしそうなった年齢が0歳または1歳の場合のみご回答ください。

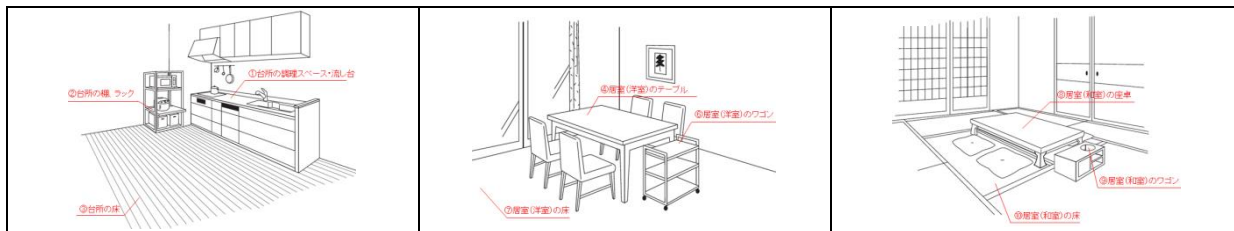
歳 か月

Q14 やけどをした、しそうなった場所はどこでしたか。(SA)

		回答数	%
全体		206	100.0
1	自宅	168	81.6
2	祖父母・親戚の家	21	10.2
3	友人の家	5	2.4
4	旅館やホテル	12	5.8
5	その他	0	0.0

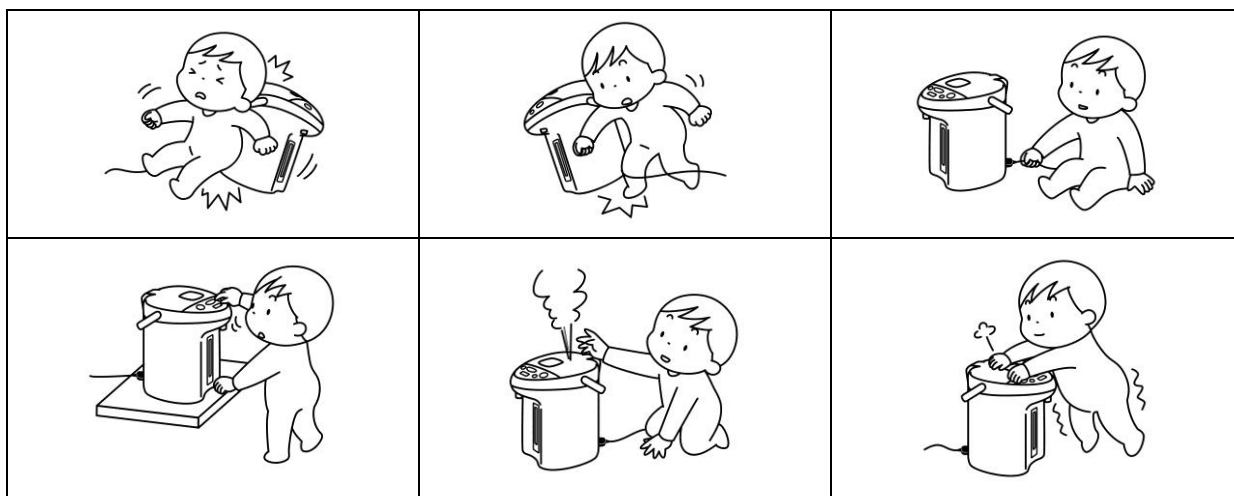
Q15 電気ポットはどこに置いてありましたか。(SA)

		回答数	%
全体		206	100.0
1	①台所の調理スペース・流し台	51	24.8
2	②台所の棚、ラック	81	39.3
3	③台所の床	9	4.4
4	④居室(洋室)のテーブル	19	9.2
5	⑤居室(洋室)のローテーブル	7	3.4
6	⑥居室(洋室)のワゴン	8	3.9
7	⑦居室(洋室)の床	9	4.4
8	⑧居室(和室)の座卓	5	2.4
9	⑨居室(和室)のワゴン	4	1.9
10	⑩居室(和室)の床	13	6.3
11	その他	0	0.0



Q16 その時、お子様はどのような状態でやけどをした、又はしそうになりましたか。(SA)

		回答数	%
全体		206	100.0
1	子供自身が衝突して電気ポットが転倒した(しそうになった)	18	8.7
2	子供自身が電気ポットのコードをひっかけて転倒した(しそうになった)	25	12.1
3	子供自身が電気ポットのコードをひっぱって転倒した(しそうになった)	14	6.8
4	子供自身が給湯操作した(しそうになった)	58	28.2
5	子供自身が電気ポットの蒸気に触れた(しそうになった)	48	23.3
6	子供自身がつかまったり触ったりして電気ポットが転倒した(しそうになった)	12	5.8
7	周囲の者が電気ポットを転倒させた(しそうになった)	4	1.9
8	周囲の者が電気ポットのコードをひっかけて転倒させた(しそうになった)	1	0.5
9	周囲の者が給湯操作を誤った(誤りそうになった)	1	0.5
10	周囲の者が給湯する際に、給湯口から飛び散ったお湯がかかった	10	4.9
11	どのような状況だったかわからない	12	5.8
12	その他	3	1.5



Q17 その時、お湯がこぼれたり、出たりしましたか。(SA)

		回答数	%
全体		136	100.0
1	はい	59	43.4
2	いいえ	77	56.6

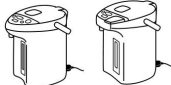



やけどをした、しそうになったが、「一番よく使う電気ポット」ではない方にお聞きします。

Q18 やけどをした、しそうになった電気ポットは、今までご回答いただいていた「一番よく使う電気ポット」ですか。(S A)

		回答数	%
全体		168	100.0
1	はい	138	82.1
2	いいえ	30	17.9

Q18_1 やけどをした、しそうになった電気ポットの給湯方式（お湯の出し方）をお知らせください。(S A)

		回答数	%
全体		68	100.0
1	電動給湯方式	43	63.2
2	エアー給湯方式	11	16.2
3	電動給湯とエアー給湯の兼用方式	8	11.8
4	ハンディ給湯方式	6	8.8

			
1 電気ポット（ジャーポット） ：電動給湯方式	2 電気ポット（ジャーポット） ：エアー給湯方式	3 電気ポット（ジャーポット） ：電動給湯とエアー給湯の兼用式	4 電気ポット ：ハンディ給湯方式

Q18_2 やけどをした、しそうになった電気ポットの容量をお知らせください。(S A)

		回答数	%
全体		68	100.0
1	1. 0リットル未満	8	11.8
2	1. 0リットル以上2. 0リットル未満	29	42.6
3	2. 0リットル以上3. 0リットル未満	22	32.4
4	3. 0リットル以上4. 0リットル未満	6	8.8
5	4. 0リットル以上	3	4.4

Q18_3 やけどをした、しそうになった電気ポットの使用年数を教えてください。(S A)

		回答数	%
全体		68	100.0
1	1年未満	3	4.4
2	1年以上3年未満	19	27.9
3	3年以上5年未満	17	25.0
4	5年以上10年未満	14	20.6
5	10年以上	2	2.9
6	もらい物などのため不明	13	19.1

Q19 電気ポットにはどのくらいのお湯が入っていましたか。(SA)

		回答数	%
全体		206	100.0
1	満タンまたはほぼ満タンの状態	77	37.4
2	半分くらい残っていた	66	32.0
3	空またはほとんど入っていなかった	26	12.6
4	覚えていない・わからない	37	18.0

Q20 お子様はやけどしたとき、又はしそうになったときの状況をできるだけ詳しくご記入ください。

※いつ、どこで、子供の状況（電気ポットからどれくらいのお湯がこぼれたか、電気ポットの蓋は閉まっていたか、ロックはかかっていたか、どのような状態から転倒したか、そばにいた人、被害・症状、考えられる原因、その後の対応など）

--

Q21 やけどをした、しそうになった原因は何であったとお考えですか。(いくつでも) (MA)

		回答数	%
全体		206	100.0
1	電気ポットがやけどの原因になるとは思わなかった	29	14.1
2	子供の手が届くと思わなかった	53	25.7
3	子供の手が届くと思っていたが、触れないような対策をしていなかった	64	31.1
4	置き場所が悪かった	57	27.7
5	簡単に倒れないと思っていた	19	9.2
6	保護者が子供から目を離してしまった	47	22.8
7	子供に言い聞かせていなかった	17	8.3
8	電気ポット自体に問題があった	0	0.0
9	製品の注意表示が判りづらい、読みにくい	0	0.0
10	その他	4	1.9
11	特に思いつかない	22	10.7

Q22 やけどをした、しそうになったとき、製品についてどこかに報告（相談や情報提供を含む）しましたか。(いくつでも) (MA)

		回答数	%
全体		206	100.0
1	販売店	33	16.0
2	メーカー	30	14.6
3	消費生活センター	19	9.2
4	その他	1	0.5
5	報告しなかった	135	65.5

子供の電気ポットによる事故についてお聞きします。

Q23 子供のいる環境において、電気ポットの取り扱いについて、危険性を感じていますか。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	とても危ないと感じている	192	18.5
2	多少は危ないと感じている	397	38.2
3	それほど危ないとは感じていない	225	21.6
4	危ないと感じていない	226	21.7

Q24 どのような点に危険を感じていますか。(いくつでも) (MA)

		回答数	%
全体		589	100.0
1	子供がぶつかって転倒させそう	204	34.6
2	子供がコードに引っ掛かりそう	182	30.9
3	子供がコードをひっぱりそう	225	38.2
4	子供が蒸気に触れそう	283	48.0
5	子供がボタンを触りそう	263	44.7
6	子供がロックをはずしそう	139	23.6
7	子供が蓋を開けそう	179	30.4
8	不安定で倒れそう	60	10.2
9	その他	6	1.0

Q25 事故を防ぐために、どのような対策をしていますか。(いくつでも) (MA)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	安全に配慮された電気ポットを選択している	180	17.3
2	電気ポットを置く場所に配慮している	486	46.7
3	こまめに電気ポットを点検及び清掃をしている	76	7.3
4	必ず子供の側で見守っている	225	21.6
5	子供が危ない行動をしたときに注意している	283	27.2
6	その他	21	2.0
7	特に対策はしていない	245	23.6

Q26 電気ポットの安全上の注意表示及び注意事項を確認していますか。(S A)

		回答数	%
全体		1040	100.0
1	本体及び取扱説明書の両方を確認している	250	24.0
2	本体のみ確認している	161	15.5
3	取扱説明書のみ確認している	154	14.8
4	注意表示や注意事項があることは知っているがいずれも読んでいない	198	19.0
5	注意表示や注意事項はなかった、見ていない	277	26.6

Q27 子供の事故防止に関する情報をどこから入手、または、見聞きますか。(いくつでも) (MA)

全体		回答数	%
1	テレビ・ラジオのニュース	582	56.0
2	新聞、雑誌	155	14.9
3	インターネットのニュース	375	36.1
4	インターネットの口コミサイト	97	9.3
5	T w i t t e r、F a c e b o o kなどSNS	48	4.6
6	乳幼児健診、保健センター	146	14.0
7	小児科、産婦人科など医療機関	142	13.7
8	保育園・幼稚園	175	16.8
9	家族・友人・知人	197	18.9
10	子育てイベント等	71	6.8
11	リーフレット、パンフレットなど	85	8.2
12	広報紙(誌)など	44	4.2
13	その他	5	0.5
14	子供の事故防止に関する情報を見聞きすることはない	203	19.5

電気ポットに対する要望についてお聞きます。

Q28 子供の電気ポットの安全性について、感じることや考えていること(不安や疑問)、事業者(メーカーや販売店等)や行政への要望がありましたら、自由にご記入ください。

--

商品・サービスに関する主な危害・危険情報提供サイト一覧

サイト名（運営機関）	アドレス
東京暮らしWEB （東京都生活文化局消費生活部）	https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/
東京消防庁ホームページ	http://www.tfd.metro.tokyo.jp/
消費者庁ホームページ	http://www.caa.go.jp/
事故情報データベースシステム	http://www.jikojoho.go.jp/ai_national/
国民生活センターホームページ	http://www.kokusen.go.jp/
経済産業省「製品安全ガイド」	http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html
製品評価技術基盤機構(nite)ホームページ	http://www.nite.go.jp/

(平成 31 年 1 月現在)

消費生活相談窓口一覧

名 称	〒	住 所	相談ダイヤル
東京都 消費生活総合センター	162-0823	新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 16 階	(03)3235-1155
千代田区 消費生活センター	102-8688	千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所地域振興部商工観光課	(03)5211-4314
中央区消費生活センター	104-8404	中央区築地 1-1-1 中央区役所内	(03)3543-0084
港区消費者センター	105-0023	港区芝浦 1-16-1 みなとパーク芝浦 2 階	(03)3456-6827
新宿区 新宿消費生活センター	160-0022	新宿区新宿 5-18-21 新宿区役所 第二分庁舎 3 階	(03)5273-3830
文京区消費生活センター	112-8555	文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター地下 2 階	(03)5803-1106
台東区 消費生活センター	110-8615	台東区東上野 4-5-6 台東区役所 9 階 7 番窓口くらしの相談課内	(03)5246-1133
墨田区 すみだ消費者センター	131-0045	墨田区押上 2-12-7-215 セトル中之郷内	(03)5608-1773
江東区消費者センター	135-0011	江東区扇橋 3-22-2 パルシティ江東 2 階	(03)3647-9110
品川区消費者センター	140-0014	品川区大井 1-14-1 大井 1 丁目共同ビル 4F	(03)5718-7182
目黒区消費生活センター	153-0063	目黒区目黒 2-4-36 目黒区民センター1 階	(03)3711-1140
大田区 消費者生活センター	144-0052	大田区蒲田 5-13-26-101	(03)3736-0123
世田谷区 消費生活センター	154-0004	世田谷区太子堂 2-16-7 区役所三軒茶屋分庁舎 3 階	(03)3410-6522
渋谷区消費者センター	150-0002	渋谷区渋谷 1-12-5	(03)3406-7644
中野区消費生活センター	164-8501	中野区中野 4-8-1 中野区役所 1 階	(03)3389-1196
杉並区立消費者センター	167-0032	杉並区天沼 3-19-16 ウェルファーム杉並複合施設棟 3 階	(03)3398-3121
豊島区消費生活センター	171-8422	豊島区南池袋 2-45-1 豊島区役所 4 階	(03)3984-5515
北区消費生活センター	114-8503	北区王子 1-11-1 北とびあ 11 階	(03)5390-1142
荒川区消費生活センター	116-8501	荒川区荒川 2-2-3 荒川区役所 6 階	(03)5604-7055
板橋区消費者センター	173-0004	板橋区板橋 2-65-6 板橋区情報処理センター7 階	(03)3962-3511
練馬区消費生活センター	177-0041	練馬区石神井町 2-14-1 石神井公園区民交流センター内	(03)5910-4860
足立区消費者センター	123-0851	足立区梅田 7-33-1 エル・ソフィア 2 階	(03)3880-5380
葛飾区消費生活センター	124-0012	葛飾区立石 5-27-1 ウィメンズパル 1 階	(03)5698-2311
江戸川区消費者センター	132-0031	江戸川区松島 1-38-1 グリーンパレス 1 階	(03)5662-7637
八王子市 消費生活センター	192-0082	八王子市東町 5-6 クリエイトホール地下 1 階	(042)631-5455
立川市消費生活センター	190-0012	立川市曙町 2-36-2 立川市女性総合センター5 階	(042)528-6810

名 称	〒	住 所	相談ダイヤル
武蔵野市 消費生活センター	180-0004	武蔵野市吉祥寺本町 1-10-7 武蔵野商工会館 3 階	(0422)21-2971
三鷹市 消費者活動センター	181-0013	三鷹市下連雀 3-22-7 消費者活動センター1 階	(0422)47-9042
青梅市消費者相談室	198-8701	青梅市東青梅 1-11-1 青梅市役所	(0428)22-6000
府中市消費生活センター	183-0024	府中市宮町 1-100 ル・シーニュ 6 階	(042)360-3316
昭島市消費生活センター	196-8511	昭島市田中町 1-17-1 昭島市役所 2 階生活コミュニティ課	(042)544-9399
調布市消費生活センター	182-8511	調布市小島町 2-35-1 調布市役所 3 階	(042)481-7034
町田市消費生活センター	194-0013	町田市原町田 4-9-8 町田市民フォーラム 3 階	(042)722-0001
小金井市消費生活相談室	184-8504	小金井市本町 6-6-3 小金井市役所第 2 庁舎 4 階	(042)384-4999
小平市消費生活センター	187-8701	小平市小川町 2-1333 小平市役所 1 階	(042)346-9550
日野市消費生活センター	191-0011	日野市日野本町 1-6-2 日野市生活・保健センター内 1 階	(042)581-3556
東村山市消費生活センター	189-8501	東村山市本町 1-2-3	(042)395-8383
国分寺市消費生活相談室	185-8501	国分寺市戸倉 1-6-1 国分寺市役所第 4 庁舎 2 階	(042)325-0111 (内線 224)
国立市消費生活センター	186-8501	国立市富士見台 2-47-1 国立市役所 1 階まちの振興課内	(042)576-3201
西東京市消費者センター	202-8555	西東京市中町 1-5-1 西東京市役所保谷庁舎 3 階	(042)425-4040
福生市消費者相談室	197-8501	福生市本町 5 福生市役所第二棟 2 階第 2 相談室	(042)551-1699
狛江市消費生活センター	201-8585	狛江市和泉本町 1-1-5 狛江市市民生活部地域活性課内	(03)3430-1111 (内線 2229)
東大和市消費生活センター	207-8585	東大和市中央 3-930 市役所 3 階 6 番窓口 地域振興課内	(042)563-2111 (内線 1713)
清瀬市消費生活センター	204-0021	清瀬市元町 1-4-17	(042)495-6212
東久留米市消費者センター	203-8555	東久留米市本町 3-3-1 東久留米市役所 2 階生活文化課	(042)473-4505
武蔵村山市消費生活センター	208-8501	武蔵村山市本町 1-1-1	(042)565-1111
多摩市消費生活センター	206-0025	多摩市永山 1-5 ベルブ永山 3 階	(042)374-9595
稲城市消費生活センター	206-0804	稲城市百村 2111 パルシステム生活協同組合 連合会稲城事務センター3 階	(042)378-3738
羽村市消費生活センター	205-0003	羽村市緑ヶ丘 5-1-30	(042)555-1111 (内線 641)
あきる野市消費生活相談窓口	197-0814	あきる野市二宮 350 市役所 1 階市民相談窓口	(042)558-1867
瑞穂町消費生活相談窓口	190-1292	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎 2335	(042)557-7633

(平成 30 年 12 月現在)

引用・参考文献

〈国内規格〉

- JIS C 9335 「家庭用及びこれに類する電気機器の安全性」
- JIS C 9213 「電気ポット」
- JIS S 4803 「たばこライター及び多目的ライター 操作力による幼児対策（チャイルドレジスタンス機能）安全仕様」
- JIS C 8500 「一次電池通則」

〈国際規格〉

- IEC 60335 「家庭用及びこれに類する電気機器の安全性」
- 16 CFR 1210 「シガレットライターの安全基準（Safety Standard for Cigarette Lighters）」
- EN 13869:2016「ライターの子供の安全要件 - 安全要件と試験方法(Child safety requirements for lighters - Safety requirements and test methods)」
- 16 CFR 1700 「毒物防止包装法（Poison Prevention Packaging Act ; PPPA）」
- EN14375 : 2003 「医薬品の再封不可能なチャイルドレジスタンス包装 - 要件と試験(Child-resistant non-reclosable packaging for pharmaceutical products- Requirements and testing)」
- ISO8317 : 2015 <https://www.iso.org/standard/61650.html>
- 米国安全基準適合 ASTM F1603-17 「ケトル、スチームジャケット、32 オンス～20 ガロン（1～75.7 L）、傾斜、テーブルマウント、ダイレクトスチーム、ガスおよび電気加熱の標準仕様（Standard Specification for Kettles, Steam-Jacketed, 32 oz to 20 gal (1 to 75.7 L), Tilting, Table Mounted, Direct Steam, Gas and Electric Heated)」 <https://www.astm.org/Standards/F1603.htm>

〈出典〉

- 「乳幼児の事故防止教育ハンドブック」（2008年3月 東京都福祉保健局）
- 「救急搬送データから見る日常生活事故の実態」（2016年 東京消防庁）
- 「生産動態統計年報 機械統計編」（経済産業省）
- 「乳幼児のやけど事故防止ガイド」（2014年2月 東京都）
- 「子どもが操作しにくいライターを実現するために」（2011年4月 産業技術総合研究所「産総研 TODAY」多田充徳）
- 「乾電池使用機器の電池室・端子安全設計ガイドブック」（2008年3月 一般社団法人電池工業会）
- 「3V系リチウム一次電池使用機器の安全設計ガイドライン（第2版）」（2016年6月 一般社団法人電池工業会）
- 「ivmCHILDSAFE」 <http://www.ivm-childsafe.com/child-resistantance/crp-standards>
- 「チャイルドレジスタンスの定義及び評価法の提案 ユニバーサルデザインとの関連性から検討」（平成23年度日本大学理工学部学術講演会論文集、基盤整備・共創・情報活用整備プロジェクト成果等 田中陽一郎、八藤後猛）
- <https://www.scarbbs.com/forum.php?mod=viewthread&tid=65444>
（中国の知恵共有サービスサイト「中国疤痕論壇」の2015年1月1日掲載質問）
- <https://internal.dbw.cn/system/2015/05/12/056504244.shtml>
（中国のニュースサイト「東北網」の2015年5月12日掲載記事）
- <https://baobao.baidu.com/question/dd1b342b42e9c9dbbb10727d7f356161.html>
（中国の知恵共有サービスサイト「百度宝宝知道」の2016年8月11日掲載質問）
- http://www.jswn.com.cn/zjnews/2015-12/05/content_3494420.htm
（中国のニュースサイト「金山網」の2015年12月5日掲載記事）

- <http://news.xwh.cn/2016/0229/359912.shtml>
(中国のニュースサイト「新文化網」の2016年2月29日掲載記事)
- http://ah.ifeng.com/a/20160618/4661269_0.shtml
(中国のニュースサイト「鳳凰網」の2016年6月18日掲載記事)
- http://www.sohu.com/a/110751558_464448
(中国の大手ニュースサイト「搜狐」の2016年8月16日掲載記事)
- <http://kid.qq.com/a/20160825/034273.htm>
(中国の大手ニュースサイト「騰訊網」の2016年8月25日掲載記事)
- <http://mini.eastday.com/mobile/160811171453492.html>
(中国のニュースサイト「東方头条」の2016年8月11日掲載記事)
- <http://www.jbaobao.com/redian/shehui/detail-20938.html>
(中国のニュースサイト「家有宝宝育儿網」の2016年11月23日掲載記事)
- <http://baijiahao.baidu.com/s?id=1570375161012561&wfr=spider&for=pc>
(中国のニュースサイト「百家号」の2017年6月16日掲載記事)
- 米国消費者製品安全委員会 (CPSC) 患者データベース「National Electronic Injury Surveillance System; NEISS」
<https://www.cpsc.gov/cgibin/NEISSQuery/home.aspx>
<https://www.cpsc.gov/Recalls/2018/whirlpool-recalls-kitchenaid-electric-kettles-due-to-burn-hazard>
- ビクトリア州の健康に関するホームページ：
<http://www.betterhealth.vic.gov.au/health/conditionsandtreatments/burns-and-scalds-children>
- クイーンズランド州政府教育省のホームページ：
<https://education.qld.gov.au/initiativesstrategies/Documents/kettles-in-classrooms.pdf>
- ISO/IEC Guide 50「子供の製品事故防止のためのガイドライン」IEC Guide 50:2014, Safety aspect – Guidelines for child safety in standards and other specifications,
<http://shop.bsigroup.com/upload/269708/30317993.pdf>
- 「製品評価技術基盤機構 (案) 電子制御による幼児対策 (チャイルドレジスタンス機能) の安全仕様—消費生活機器」(独立行政法人製品評価技術機構)
- 「ウォーターサーバーのチャイルドロックに関する事故防止策の検討及び取りまとめ」(2015年4月 経済産業省製品安全課)

東京都商品等安全対策協議会の概要等

1 委員等名簿

委員種別	氏名	所属等
委員	鎌田 環	独立行政法人国民生活センター 商品テスト部長
	釘宮 悦子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	越山 健彦◎	千葉工業大学社会システム科学部金融・経営リスク科学科 教授
	鈴木 春代	公益社団法人全国消費生活相談員協会 週末電話相談室長
	西田 佳史○	国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間情報研究部門 首席研究員
	岡本 透(1回) 福永 輝繁(2-4回)	東京消防庁 参事 防災部防災安全課長
特別委員	加藤 正樹	一般財団法人 電気安全環境研究所 技術部長
	杉山 智康	特定非営利活動法人キッズデザイン協議会 事務局長
	鳥飼 照美	一般社団法人 日本電機工業会 調理家電技術専門委員会委員
	松田 妙子	NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事
	三好 英樹	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 専門官
	山田 真樹	大手家電流通協会 事務局
	山中 龍宏	緑園こどもクリニック 院長
オブザーバ	岩井田 剛	経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 製品安全課 課長補佐
	尾崎 真美子	消費者庁 消費者安全課長
	渡辺 明夫	経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 課長補佐

(委員種別ごとに 50 音順、敬称略。◎：会長、○：副会長)

2 協議の経過

- 第1回 平成30年8月3日（金曜日） 13時31分から15時30分まで
- 議事 (1) 子供に対する電気ポットの安全対策に関する検討
(2) 電気ポットの安全に関するアンケート調査、検証実験の検討
(3) 今後の協議スケジュール
(4) その他
- 第2回 平成30年10月23日（火曜日） 13時35分から15時30分まで
- 議事 (1) 子供に対する電気ポットの安全に関するアンケート調査結果、検証実験結果
(2) 子供に対する電気ポットの安全対策に関する検討
(3) その他
- 第3回 平成30年12月25日（火曜日） 13時30分から15時27分まで
- 議事 (1) 子供に対する電気ポットの安全対策に関する検討
(2) その他
- 第4回 平成31年2月14日（木曜日）
- 議事 (1) 東京都商品等安全対策協議会報告について
(2) 過去テーマに関する取組状況について